

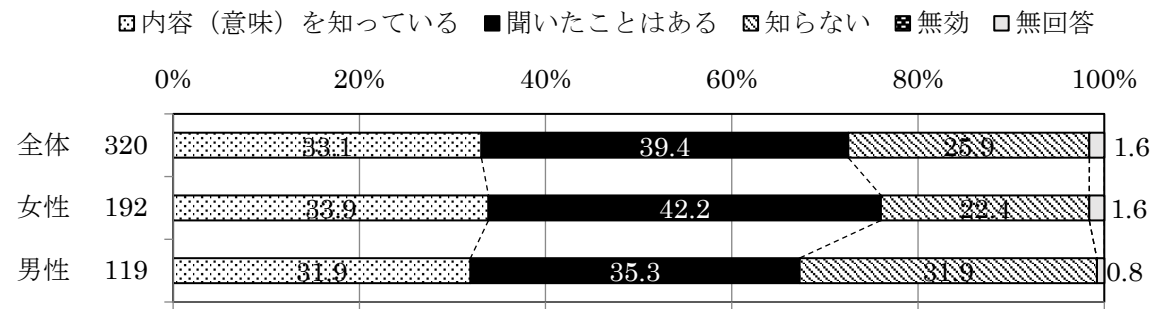


第2次扶桑町男女共同参画プラン

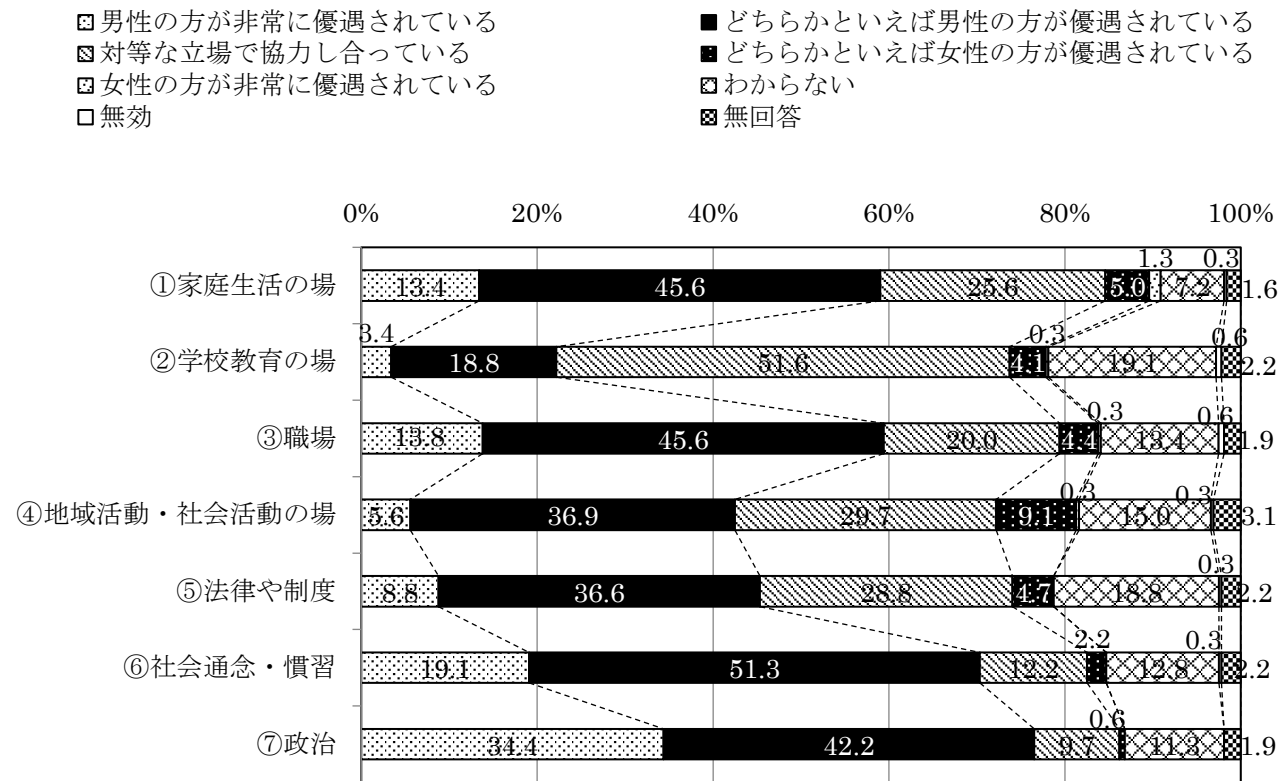
2018（平成30）年度アンケート調査結果

2018（平成30）年10月10日～10月31日まで、扶桑町内在住の満15歳以上の男女1,000人を対象に郵送配布にてアンケート調査を行いました。回収率は32.0%でした。

問/あなたは、「男女共同参画社会」という言葉を知っていますか。



問/あなたは、次のような分野において、現在、男女が共に対等な立場で協力し合っていると思いますか。



第2次扶桑町男女共同参画プラン
2020（令和2）年3月発行
編集：扶桑町 総務部 政策調整課
〒480-0102
愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字天道 330 番地
TEL0587-93-1111 FAX0587-93-2034
Eメール info_box@town.fuso.lg.jp

計画策定の趣旨

2010（平成22）年度にスタートした「扶桑町男女共同参画プラン」が2019（令和元）年度に終期を迎えることから、これまでの計画の各種施策の取組状況や、2018（平成30）年度に実施したアンケート調査結果、また2018（平成30）年度から2カ年で実施したヒアリング調査結果を受け、新たな計画を策定しました。

プランの期間

2020（令和2）年度から2029（令和11）年度までの10年間

めざすべき姿

差別のない『思いやり』のあるまち

「男だから」「女だから」ではなく、それぞれがそれぞれの立場で自分らしく活動できることが大切です。そのためお互いを認め、お互いを思いやることが大切だと考えます。

計画の性格

- 男女共同参画社会基本法第14条第3項に基づく市町村男女共同参画基本計画です。
- 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第6条第2項に基づく市町村推進計画です。
- 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律第2条の3第3項による市町村基本計画です。
- 持続可能な開発目標（SDGs）の5「ジェンダー平等の実現」の達成に資する基本計画です。

持続可能な開発目標（SDGs）は2015（平成27）年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2016（平成28）年から2030（令和12）年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するため17のゴール・169のターゲットから構成されています。「ジェンダー平等を実現しよう」は17のゴールの内の一つです。



着目点1 お互いを認め合う

★差別偏見をなくす★

I. 男女共同参画の理解の一層の向上

！やってみよう！

- ・男女共同参画の講座・セミナー・研修会に積極的に参加しよう。
- ・広報紙の男女共同参画コラムを毎月読んでみよう。
- ・家庭生活の中での仕事の分担を見直してみよう。

II. 保育園・学校・地域での男女共同参画の推進

！やってみよう！

- ・家庭教育講演会に参加してみよう。

III. 多様な性や生き方への理解

！やってみよう！

- ・LGBT を正しく理解するための勉強をしよう。

重点目標

- ◎男女共同参画講座・セミナー・研修会の開催
- ◎広報紙、ホームページを活用した啓発
- ◎人権教室の開催



男女共同参画の周知と啓発を続け、「男女共同参画って当たり前のことだね」となる社会を目指します。

人権は私たちが生きていく上での根幹です。全ての人の人権が守られるよう事業を継続していきます。



着目点3 健康で安全・安心に暮らす

★暴力をなくす★

I. 心と体の健康づくり

！やってみよう！

- ・検診や健診をきちんと受けよう。
- ・生涯学習講座やスポーツ大会に参加してみよう。
- ・自宅で簡単な運動をしてみよう。

II. みんなが安心して暮らせる環境づくり

！やってみよう！

- ・散歩ついでに地域の見守りをしよう。
- ・困っている人に声をかけてみよう。

III. あらゆる暴力の根絶（扶桑町DV対策基本計画）

！やってみよう！

- ・友だちや周りの人、近所の子どもに目を向けてみよう。

重点目標

- ◎暴力の根絶に関する啓発
- ◎DV等の相談窓口の情報提供
- ◎子育て世代包括支援センター事業及び窓口相談の充実
- ◎関係機関の児童虐待防止ネットワークの連携



DV や虐待を許さない地域社会を目指します。身近で安心して相談できる体制の整備と、関係機関等との連携を強化します。

めざすべき姿

差別のない「思いやり」のあるまち

着目点2 家庭・職場・地域で活動する（扶桑町女性活躍推進計画）

★家庭・仕事・地域生活の充実★

I. 働きやすい環境づくり

！やってみよう！

- ・職場で職場環境について話し合ってみよう。

II. 仕事と家庭生活の調和の推進

！やってみよう！

- ・必要な人が気兼ねなく育休や介護休暇を取れるよう、職場内で話し合ってみよう。
- ・子育てや介護の制度について調べてみよう。

III. 政策方針決定への女性の参画促進

！やってみよう！

- ・地区や地元の仕事に興味をもって関わってみよう。

IV. あらゆる分野における女性の活躍

！やってみよう！

- ・NPO 活動やボランティア活動に参加してみよう。

重点目標

- ◎ワーク・ライフ・バランスの推進と啓発
- ◎男性の家事育児参加への理解の啓発
- ◎子育て支援の充実
- ◎介護教室の啓発と開催
- ◎地区役員の男女バランスの均等化への啓発
- ◎防災への女性参画の促進

子育て支援策により一層とり組みます。また、認知症サポーター養成講座や介護教室に、より多くの人に参加してもらえよう啓発します。

